



# 石のTOZA I 新聞



5月末に家族で関西万博に行きました。賛否両論中の開催ですが、大盛況でした。通常より人が少ない(火)に出かけ、パークアンドライド(P&R)を使って西ゲートからの入場。P&Rを使うと10時台入場予約のところ9時15分には入場できました。東ゲートとは大違いです。おかげで、孫達が希望していたガスピビリオンには待ち時間なしで入場でき、子供にも分かりやすい内容で、VRも素晴らしかったです。

その後もオーストラリア館やポーランド館、コモンズBとC、中国館、パシナなど順調に入場でき、孫達はいろんな国に興味を持った様子。一番小さな孫の孫のお気に入りは、パレードで見たインドネシア。帰ってからもずっとその話をしていました。夏になり暑くなってきたので次は夕方からの入場で、ドローンショウや噴水ショウを見てみたいものです。今年の夏は酷暑の予報。さてどうなることでしょうか。



## 知っていますか？ 7月の記念日

### ●7月21日は「日本三景の日」です

日本三景観光連絡協議会が2006年に制定しました。日本三景は、江戸時代初期に儒学者 林春斎が著書『日本国事跡考』で「松島」「天橋立」「宮島」を「日本三景」と称したことに由来し、林春斎の誕生日にちなんで制定されました。いずれも国の特別名勝に指定され、1996年には宮島の厳島神社がユネスコの世界文化遺産に登録されました。



■発行者：石のTOZAI  
林 祥子（はやし しょうこ）

堺市出身。2月生まれの水瓶座。  
府立鳳高校より武庫川女子大文学部教育学科卒業。  
夫、長男夫婦、孫（中2男子、小6&5才女子）の7人家族。  
毎日にぎやかです！  
所属：日本石材産業協会



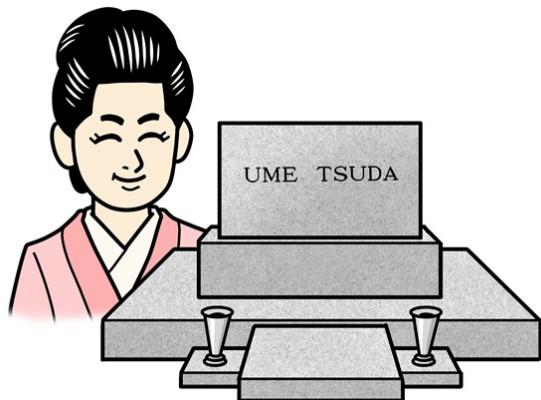
※昔はピアノ、エレクトーンの先生をしていました。今でも当時の生徒さんたちと、たまに食事をしたりして楽しんでいます♪ 忙しい毎日ですが、家に帰り、孫たちの顔を見るとホッとなります。



石の東西 (TOZAI)  
TEL: 072-274-0018  
大阪府堺市西区原田114-1

# ～お墓・仏事のミニ知識～

## ★ 5千円札の顔「津田梅子」のお墓



津田梅子は明治から大正にかけて日本の女子教育に尽力した教育家で、津田塾大学の創設者としても知られていますが、そのお墓が同大学の小平キャンパス敷地内にあることをご存じでしょうか？ 梅子はわずか6歳で「岩倉使節団」の一員となりアメリカへ留学しました。帰国後も女性の地位向上に尽力し、その後、現在の津田塾大学を創立。「墓は小平の新校地に建てて欲しい」と遺言しました。許可が下りず一度は青山に埋葬されたものの、後に遺族や卒業生などの要望で許可が得られて小平へ改葬されます。お墓正面はローマ字で「UME TSUDA」と彫刻されています。今も校舎から少し離れたグランドの奥で、静かに眠っています。

## 神事クイズ Q&A

知っているようで知らない神事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

「千本鳥居」で有名な京都府の伏見稻荷大社。  
実際にある鳥居は何基でしょう？

- ① 約100基
- ② 約1,000基
- ③ 約10,000基

ヒント

すべて奉納されたもので、現在も増え続けていますので、かなりの数です！

## まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。